

令和8年度 桶川市立川田谷小学校 グランドデザイン

認めて 伸ばす 心づくり

- ◎つながりを大事にする児童の育成
- ◎児童を認め、励まし、伸ばす積極的な生徒指導
- ◎いじめを許さない心と態度を育成するとともに、いじめ定義に基づいた認知と早期対応
- ◎「生活目標」の指導を重視し、児童の基本的生活習慣と規律ある態度を育てる



めざす学校像

きき合い つながり合い 学びを楽しむ 川田谷小

- 「聴く力」と「訊く力」を高める学校
- つながり合い、支え合える学校
- 一人残らず全員が学ぶことを楽しめる学校



信頼される 学校づくり

- ◎家庭・地域と連携した教育の展開
- ◎大切にしていける家庭・地域とのつながり
- ◎各種たより、学校情報メールによる積極的な情報発信
- ◎学校運営協議会、PTA、学校応援団、地域の諸団体との連携
- ◎学校評価結果における教育的意義のあるものについての改善推進



学校教育目標

『自主的・主体的にやりぬく子』の育成

- かしこい子 ○思いやりのある子 ○たくましい子

学びづくり

学びの主役は子供たち

子供の力を信じあきらめない
誰一人おいていかない
子供を支えるのは子供たち

- | | |
|-----------|--|
| ① 学びの環境整備 | 子供たちがきき合える環境
1・2年生は2人ペアコの字型
3～6年生は3～4人のグループ型 |
| ② 学びのデザイン | 「共有（基本）の学び」と「ジャンプ（発展）の学び」
きき合い、学び合い、お互いに高め合う授業 |
| ③ 探求と協同 | 学級全体が「学び合う」
グループ活動はきき合いにする
わからないときは「教えて」ときける関係 |

めざす児童像

- よくきき、よく考え、よく学ぶ子
- よさを認め合い、支え合い、高め合う子
- 地域や郷土を大切にする子

めざす教師像

- 一人一人の子供を大切にする教師
- 専門職として学び続ける教師
- 相手を尊重し、公正を重んじる教師